

《年主題》 共にあゆむ

《月主題》 見えないおくりもの

《月目標》・イエス様をのお誕生の物語を知り、喜びを共有し表現しようとする

・震災にあった人のことを思い、自分に出来ることを考える



## ことりグループ

先月は『いっしょにあそぼうの日』に参加して頂きありがとうございました。

当日は劇に使うイスや食べ物作りを選択自由遊びの中で子どもたちが経験しているあそびでお相手さんも一緒に取り組み、また自分達で保育者が普段伝えているようにお家の方に伝える姿も見られ、とても楽しい時間を過ごせました。劇あそびではたくさんのお家の人たちの前で緊張しながらも台詞や歌を見てもらえたことに喜びや楽しさを感じたり、自信がついたお友達の姿もあり、また子どもたちの成長を感じた時になりました。

12月はクリスマス礼拝を守ります。子どもたちもクリスマスの飾りを作り始め、これからお部屋や園がますます綺麗に飾られていきます。クリスマス礼拝を迎えるまで、第一アドベントからロウソクを1本ずつ灯していき、灯りが増えていく中でクリスマスの訪れを楽しみに待てるようにと思っています。またクリスマス礼拝では子どもたちがページェントを通してクリスマスのお話を伝えてくれます。さくらさんはゆりさんと一緒に経験していきながら、イエス様がお生まれになったクリスマスのお話を知り、お相手さんと一緒にページェントを楽しめればと思っています。

ばらさん、ゆりさんは昨年よりもセリフも増え、自分たちが大きくなったことも感じていくことと思います。クリスマスの日のイエス様の誕生をみんなで喜び、いつも私たちを見守って下さっていること、また与えてくださるたくさんの恵みにも感謝の気持ちを持ちながら心静かに過ごしていきたいと思っています。

## さかなグループ

先月は、『いっしょにあそぼうの日』にたくさん参加してもらい、親子で楽しんでもらったこと嬉しく思っています。さかなグループの子ども達は、お面や汽車作りを保護者の方やお相手さんと楽しむことが出来ました。選択自由あそびの中で経験してきたあそびを、子ども達が自信を持ちあそび方を保護者の方に伝えていました。子ども達が丁寧に、遊びの仕方を保護者の方に伝えている姿を見て、保育の中で丁寧に伝えていくことの大事さを、再確認することが出来ました。また、パネルシアターあそびでは、さくら・ばら・ゆりの年齢によって姿が違うことを感じてもらったと思います。

12月は、私達が大切にしているクリスマス礼拝があります。少しずつクリスマスの雰囲気でお部屋や園全体が飾られていきます。クリスマス礼拝を迎えるまでに、アドベント礼拝を守り、クリスマスを楽しみにしていきます。第一アドベントから、ロウソクを1本ずつ増やし、ロウソクが4本になったらクリスマスが来ることを伝えながら、クリスマスを待つ生活をしていきたいと思っています。さくらさんは、はじめてのページェントをゆりさんと一緒に経験していく中で、イエス様がお生まれになった日の話を知り、今までとは違ったクリスマス礼拝を楽しみに過ごしていくことだと思っています。ばらさん・ゆりさんは、昨年とは違い、セリフも多くなることで大きくなったことを感じると思っています。クリスマスの中で、イエス様のお誕生を祝う気持ちや神さまに見守られている喜びなど、みんなでクリスマスがうれしいと感じられる日でありたいと思っています。